



楽しく安全な夏休みにするためのお願い 発行 校長 6選

1

規則正しい生活習慣の維持で健康な体づくり



早寝早起き、バランスのとれた食事、適度な運動など毎日の積み重ねが丈夫な体をつくりまします。熱中症にも注意しましょう。

2

交通事故の防止 ヘルメットを着用する



交通事故防止5つの行動「もしかして」「止まる」「見る」「待つ」「たしかめる」を守りましょう。並列走行や、傘さし運転はやめましょう。

3

水難事故等の防止 危険な場所に行かない



ライフジャケットを活用する。遊泳禁止区域で遊ばない。急な天候不良による水流や水量の変化を把握する。水遊び等には保護者が付き添うようにしてください。

4

お金のトラブル防止 お金を持ち歩かない



おごったり、おごられたりしないようにしましょう。遊びに行くときは家の人に、誰とどこに遊びに行き、何時に帰るかを伝えましょう。

5

公共の場所で遊ぶ場合は ルールとマナーを守る



小さい子や一般の方も使います。周囲の危険や迷惑を十分に考慮して、みんなが気持ちよく使えるように遊びましょう。

6

SNSのトラブル未然防止 写真や動画、悪口の投稿はしない



スマートフォンは、保護者の管理・責任の下、約束事を設け使用するよう、お願いします。SNSによるトラブルは、学校では解決できない場合が多いです。